

# 太洋 松崎たかひろ県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

松崎議員 千葉県における電話de詐欺の年間認知状況は令和2年から令和3年は減少したものの、令和4年は1,457件、令和5年は1,310件と増加傾向にあり、依然として後を絶たない。

これまでに電話de詐欺の年は約34億円と増加している。  
防止対策として様々な対策を講じてきたと思うが、来年度は、新たに捜査能力の向上を図ると聞いている。

析ツールとはどのようなものか。  
サイバー犯罪対策課長  
暗証番号でロックされたスマートフォンからデータ抽出・解析が可能となるツールとなります。

が見込まれます。  
松崎議員 最近は電話  
de 詐欺に慣れてきてしまつた県民も多いよう、私の近所の方は、詐欺電話を何度も受けたことがあるらしい。既に着信履歴すら削除していた。

察への早期通報・相談は、犯人検挙と被害抑止の両面において極めて重要なものとなります。そのため、県警では、様々な機会を活用して、「悩まず、警察や家族等に相談して対処すること。」を広報啓発しているところである。

**要望**を図つてはいるところであります。電話de詐欺の手口は日々巧妙化してしまる。県民の財産を守るためにこれからも対策を講じていただき、被害件数や被害額の減少に努めていただこうとを要望する。



## 2月予算委員会に登壇した松崎議員

# 電話de詐欺の被害を食い止めよ

2月予算委員会

柏市選出の松崎たかひろ県議は、2月の予算委員会に登壇し、クリーンメイトセンターや電話de詐欺対策について飲酒運転の根絶対策、自殺対策相談窓口についてなど、各項目にわたって県民・市民の立場から県執行部の考え方をただしました。その概要をお伝えします。

柏市にある  
ば県民プラザ  
リーンメイトヒ  
り、近くの県  
巡回し、樹木  
草作業、トイ

「さわやかち  
」の中にもク  
センターがあ  
立高校等を  
の剪定や除  
れや窓ふき

本年3月1日現在、障害のある職員93名を雇用し、各地域内の県立学校等を巡回して、清掃などの環境整備業務を行っています。

松崎議員 採用後の定着支援については、どのように取り組んでいるのか。  
副参事 兼人事給与室長  
採用後は、10名の相談員

# クリーンメイトセンターの更なる拡充を 障害者雇用の推進に努めよ

者就業・生活支援センターや特別支援学校等に募り、集情報を提供し、採用希望者に対し事前に実習や体験を行い、本人への意識付けを図るとともに職場の

**要** 障害のある職員の採用を、今後も積極的に進めてまいります。

●県政や柏市のまちづくりに関するご相談はお気軽にどうぞ

# 松崎たかひろ 県議事務所

〒277-0005 柏市柏3-7-21権名ビル605号 TEL.04(7168)0966

# 松崎たかひろ県議会リポート

松崎議員 私は長いこと中型トラックのドライバーをしていました。プロドライバーとして、安全運転について叩き込まれた身である

飲酒して運転するなど言語道断である。  
千葉県では「千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例」が令和4年1月1日から施行され、さらに取り組み強化のため条例改正され、令和5年6月28日から施行された。  
また、来年度から5年間

を計画期間とする「千葉県飲酒運転根絶計画(案)」を取りまとめ、パブリックコメントを実施したとのことである。

くらし安全推進課長 飲酒運転による人身事故件数について、年齢層別に集計すると、40歳代から50歳代の件数が多い傾向にあります。

映するのか気になるところである。  
そこで伺う。当該事業は具体的にどの施設で実施するのか。

啓発を進めてほしい。  
まだまだ「バレなければ、  
警察に捕まらなければ、  
ちよつとくらいならば、飲  
酒して運転しても大丈夫」

う身勝手な行動により命を奪われる人がいることをわかつてほしいわけである。

**飲酒運転の根絶を目指せ**

**口指せ**

を計画期間とする「千葉県飲酒運転根絶計画(案)」を取りまとめ、パブリックコメントを実施したことである。

来年度当初予算による事

にスポーツ観戦施設での動画放映による啓発を実施するとのことであった。

そこで伺う。スポーツ観戦施設における啓発動画放映の狙いは何か。

くらし安全推進課長 飲酒運転による人身事故件数について、年齢層別に集計すると、40歳代から50歳代の件数が多い傾向にあります。そこで、当該年代の観

松崎議員 人事事故件数  
の多い傾向にある40歳代か  
ら50歳代をターゲットに捉  
えているとのことである。  
効果的な啓発を期待して  
いるが、具体的にどこで放  
映するのか気になるところ  
である。

あるスタジアムやアリーナで実施します。  
県内には、他にも多くのスポーツチー  
ムやプロクラブ等があるの  
で、それらの施設に限らず  
啓発を進めてほしい。

かってほしいわけである。  
飲酒運転根絶と悲惨な事  
故を防止するため、今後も  
あらゆる対策を講じていた  
きたい。



予算委員会で質問する松崎議員

# SNS相談窓口で 自殺対策の強化を図れ

**松崎議員** 千葉県における自殺者は、平成10年に急増し、平成23年には年間1,370人となつた。

千葉県においては、平成30年度から令和9年度を計画期間として策定した「第

令和5年3月に千葉県衛生研究所が公表した「千葉県における自殺の統計【令和5年】」

に応じる窓口です。  
**松崎議員** 受付日時を限  
定して開設しているとのこ

SNS相談窓口の時間を  
うが、延長した背景など詳  
しく教えてほしい。

なる相談時間の延長や対応する曜日の追加についての検討を要望する。

そこで今回はSNS相談窓口に特化して質問する。県で実施しているSNS相談の概要はどうか。

和4年度版によると、若者・働き盛り世代における死因の順位は、令和2年、3年とも0歳から39歳までで、自殺が1位となっている。また、自殺の原因、動機は「健康問題」が最も多く、経済・生活問題や家庭問題が続いている。一方で、人には相談できないことを抱え、苦しみ悩んでいる若年層の方が多いと感じた。

したが、その相談件数が気になるところである。  
そこで伺う。SNS相談窓口の相談件数の推移はどうか。

**要望** 健康づくり支援課長 近年、全国的に児童・生徒の自殺が増えており、また、国の調査で14時から19時にかけて自殺件数が増加傾向となることが判明したことから、相談体制の充実化を図つたものです。

**こども食堂に支援を**

この事業は、個々のことでもトセンター事業として予算額が6,000万円計上されおり、私が参加していることでも食堂のボランティアスタッフのなかでも話題に上がっている。

この事業は、個々のことでも食堂が自立的な活動を推進できるよう、各地区におけることでも食堂間のネットワークを構築するための支援を行ふものと聞いている。

私の地元、東葛飾地区における子ども食堂の状況が気になるところである。

そこで伺う。東葛飾地区における地域連携の状況はどうか。

児童家庭課長 東葛飾地区では、こども食堂が活発に活動しており、こども食堂が連携して、専用のフードバンクを設置し、食材の受け入れ調整を行なうなど地域のネットワークによる連携が進んで

の一員としてこれからも子ども食堂を支えていきたいと思うが、県内の他の地域では、ここまで組織が確立されていないのではない。か。そうした地域に対する県の支援が気になるところである。

そこで伺う。連携が進んでいない地域について、県はどういうように支援するのか。

**健康福祉部長** 県では、来年度に、こども食堂サポートセンターを設置し、連携が進んでいない地域において、個別の相談支援等によりこども食堂の立ち上げや地域ネットワークの構築に支援をお願いします。